

アプリケーションリスクスコアの変更とコミュニティリスクインサイトの表示

内容

はじめに

このドキュメントでは、アプリケーションリスクスコアを変更し、より良いアプリケーションリスク管理のためにコミュニティリスクスコアを表示する方法について説明します。

概要

Application Risk Score Overrideを使用すると、アプリケーションのリスクスコアを即座に変更できます。この機能では、各アプリケーションに対して顧客が設定したすべてのカスタマイズされたリスクスコアの中央値を表すコミュニティリスクスコアも導入されています。コミュニティリスクスコアは、他の組織がどのようにアプリケーションリスクを評価しているかを把握し、独自のリスクアセスメントを管理するうえでの別の視点を提供します。

アプリケーションリスクスコアの変更

アプリケーションのリスクスコアは、アプリケーション検出ワークフローを使用して変更できます。

- Umbrellaダッシュボードで、アプリケーションのグリッドビューまたは個々のアプリケーションの詳細ページを使用します。
- 必要に応じて、アプリケーションを選択し、「リスクスコアの変更」を選択してスコアを調整します。

コミュニティリスクスコアの表示

コミュニティリスクスコアは、次の場所で表示できます。

- リスクの概要ビュー
- [リスクスコアの変更]ダイアログボックス ([リスクスコアの変更]オプションを選択した後に表示)

リスクスコアの上書きを元に戻す

デフォルトのシスココンポジットアプリケーションリスクスコアはいつでも復元できます。

- [リスクスコアの選択を変更]リストで、デフォルトの重み付けリスクを選択して、オーバー

ライドを元に戻します。

関連するリソース

詳細については、Umbrellaのドキュメントを参照してください。

- [アプリの詳細の変更](#)
- [アプリの詳細の表示](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。